



四 結城あき 風 水田晴子
唇 葛西省子 汗も 堀田季何
白シャツ 栗生

第十六回「澤」秋季鍛錬会のお知らせ……………4

「澤の十二句」募集のお知らせ……………6

澤通信句会のお知らせ……………8

第十四回同人句会のお知らせ……………10

小澤 實 尾の端 十五句……………14

高橋睦郎 季語練習帖 第八十二回……………16

潺潺集 小澤 實選……………18

葉付き 磯貝一沙

大丈夫 野口桐花

爪 鍋山紀子

一人分 湯浅萬里子

畔 浅川裕子

ビール頼り 長谷川照子

七夕竹 嶋田恵一

土手 左官屋宇兵衛

臍の緒 村上佳乃

滋養 川上弘美

ゲーム 中井亜由

大蛸 美倉かな

澤俳句鑑賞 197

仁平 勝……………24

鈴木尚子……………26

窓

俳書を読む

蘭草慶子『櫻翳』／前北かおる『虹の島』／

岸原清行『天日』冬魚……………28

詩文学芸書を読む

久津輪雅『ゴッホの椅子』村上佳乃……………30

総合誌俳句鑑賞

「俳句」「俳壇」「俳句あるふあ」野崎海芋……………32

俳句結社誌を読む

「ににん」馬場尚美……………34

定例句会の秀句 村戸弥生……………36

通信句会の秀句 佐藤晃市……………38

俳句を豊かにするもの

俳句と古楽 町田無鹿……………40

芭蕉入浴地論争(飯坂) 佐藤晃市……………41

潺潺集巻頭作家インタビュー 小日向美春……………42

澤集巻頭作家インタビュー 遠藤ちひろ……………43

同人代表句 半田羽吟／池田瑠那……………44

同人一句鑑賞 川久保洋子／長澤庸子……………45

澤衍……………46

澤四十句 小澤 實選……………48

選後独言 ヒバゴン出現を待つところ 小澤 實……………50

澤集 小澤 實選……………52

浅蜷／宮川それいけ／加納 燕／森下秋露／遠藤ちひろ／
大文字明成／山中広海／福原桂子／田中 槐／桐生真地／
豊田・ヌー／東徳門百合子／鈴木尚子

新入会員……………84

同人句会选择について／9月号発送報告……………85
消息……………86

雑誌「澤」購読のご案内／
「俳句を豊かにするもの」原稿募集のお知らせ……………88

澤俳句叢書一覽……………89

第190回定例会作品 小澤 實選……………90

第192回定例会10月ご案内……………91

第184回通信句会作品 小澤 實選……………92

澤基金募集のお願い……………94

澤基金応募者芳名／投句のご案内……………95

澤句会・カルチャー一覽……………96

広告……………97 後記……………102

表紙デザイン・山口信博＋撮影・鈴木静華

澤

平成28年10月1日発行

澤 俳句会

頒価 1,200円

縄文の甕型土器の陶片である。時代は縄文晩期。出土地は、東北地方であろう。暗い色の陶片で、研磨もなされているが、それほど光ってはいない。地味なものだ。裏に「昭、七、七 メナ沢」と朱書があった。昭和七年七月に、メナ沢という場所で採集された陶片であることを意味している。青森県下北郡東通村に「小目名沢」という地名があるが、朱書の地名と関わりがあるだろうか。友人の古美術商 S君にもらったものだ。S君は古い句友でもあり、縄文について語り出すと止まらなくなるようなところがあった。そのS君が古美術商を廃業してしまったらしい。ぼくにとってはS君を思い出す一片だ。

小澤 實